

地域間交流 及び 地域資源情報発信事業



山口町内会
【三井報恩会旧西平内村特定振興村
指定 80周年記念事業実行委員会】

これまでの取り組み

H25.9.26

岩手県紫波町彦部地区住民との懇談会

昭和10年1月31日に西平内村が「特定振興村」の指定を受けたが、当時の彦部村も同指定を受けたことから、山口地区にある特定振興村記念碑の見学を兼ね、今後も交流を図りたいとのことで来町。

町の郷土史家による特定振興村に関する講演を実施した後に意見交換を行い、互いの親睦を深める。



これまでの取り組み

H26.7.12

三井報恩会と旧西平内村の振興に関する歴史講座

岩手県紫波町彦部地区の来町を契機に、当時の恩を風化させまいと地区をあげて勉強しようという気運が高まり、山口地区を中心とした組織を立ち上げ、生涯学習人材バンク派遣事業を活用し、講師を招いて「村が生き返った話」と題し、当時の様子や事業の背景など、日本一の悪村と言わされた西平内村が、日本の良村へと生まれ変わるエピソードについて、現在とのつながりを交えながらの話を聞き、地元の歴史を学ぶ。



H27.5.10 特定振興村指定80周年記念植樹

旧西平内村が三井報恩会の特定振興村の指定を受けて80周年の節目の年となることを受けて、三井報恩会初代理事長でもある米山梅吉翁の偉業を讃えその意思を後世に伝えるため、青森北東ロータリークラブとともに「西平内村振興記念碑」脇に記念植樹を実施。



H27.6.21

三井報恩会旧西平内村特定振興村指定80周年 記念交流会

旧西平内村の三井報恩会特定振興村指定80周年及び町制施行60周年を記念した記念碑除幕式と地域の歴史を後世に継承していくことで、コミュニティ活動の活性化を図るために、郷土史家を招いた特別講演を実施するとともに、同じく指定を受けた岩手県紫波町彦部地区や三井報恩会等の関係者と津軽伝統人形劇や津軽民謡、地元団体の権現舞などを鑑賞しながら交流を深める。



H27.9.22-23 岩手県紫波町訪問

岩手県紫波町彦部地区の住民と交流事業を実施し、相互のこれまでの地域振興の歴史を振り返るとともに、今後の地域づくりやコミュニティ活動について、意見交換を行いさらなる交流を深める。また、地域特産物やそれを活用した加工工場や産直施設等を視察。



H27.11.23 活動報告会

山口地区を中心とした地域住民へこれまで取り組んできたことについての報告会を実施。

